



診療科 News

福岡和白病院の各診療科の新たな取り組みや活動をお知らせします。

FEATURE 循環器内科

第31回 日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 九州・沖縄地方会 ライブ配信報告

令和3年10月1日（金）～2日（土）に北九州国際会議場およびWEB会場にて、CVIT九州・沖縄地方会が開催されました。

CVITは、心血管疾患の患者様に対する安全なカテーテル治療の発展や診断治療技術の向上、ならびに心血管疾患の予後改善を目標とした学術研究機関です。

10月1日（金）、当院からWebでのライブ配信を行いました。芹川が心臓カテーテル治療を1例施行し、当スタッフの協力を得て手技も無事終了し患者様は翌日軽快退院しています。また学会にも循環器内科医師 有田、芹川、仲村、伊元、河原が、また臨床工学技士 山中、守永が参加し会を盛り上げました。

和白病院循環器内科は、これからも医師、メディカルスタッフ共に積極的に学会に参加し発信して行きます。



福岡和白病院

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘 2-2-75 TEL 092-608-0001

vol. 1
2021

診療科 News

福岡和白病院の各診療科の新たな取り組みや活動をお知らせします。

FEATURE 特集 | 循環器内科

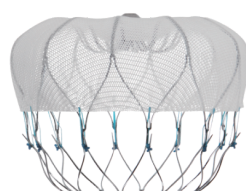
左心耳閉鎖術に用いる新たな治療機器 (Watchman FLX™) を導入しました。

福岡和白病院循環器内科では2020年3月より、心房細動に伴う塞栓症予防の非薬物療法としてボストン社のWatchmanデバイス™を用いた「経カテーテル左心耳閉鎖術」を施行しております。

既に20人以上の患者さんに対して治療を行っておりますが、この度新しい形状のデバイスが開発され、2021年7月27日に福岡市で第1例目となる症例を無事成功裏に終了しました。

新しいWatchman FLX™は従来のデバイスと比較すると、より柔らかく安全に留置できる上に、より確実に左心耳を閉鎖できる形状となっております。

今後もチームで心房細動患者さんのより良い人生のために頑張っていきます！心房細動と言われたけど、血液サラサラの薬でお困りの方はぜひご相談ください。



Watchman™ 2.5 (従来型)



Watchman FLX™ (新型)

相談先

福岡和白病院 循環器内科・内科統括部長 有田



福岡和白病院

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘 2-2-75 TEL 092-608-0001